別記様式

議　　事　　録

会議の名称	令和６年度第４回岩倉市健幸づくり推進委員会
開催日時	令和７年２月３日（月）午後１時30分から３時00分まで
開催場所	岩倉市保健センター　２階　視聴覚室
出席者 （欠席委員・説明者）	出席委員：八谷委員、押谷委員、小椋委員、渡辺委員、大野委員、得能委員、安江委員、三宅委員、杉浦委員、仲井委員、大谷委員 欠席委員：梶浦委員、浅井委員、大橋委員、馬路委員、後藤委員 事 務 局：西井上健康こども未来部長 ［健康課］ 城谷課長、岡崎健康支援Ｇ長、河邉主査保健師、宮田主任 ［商工農政課］ 小野農政Ｇ長 計画策定支援事業受託事業者 （ジャパンインターナショナル総合研究所）
会議の議題	（１）「健康いわくら21」第３次計画の策定について （２）「健康いわくら21」第２次計画の進捗状況について （３）令和７年度の保健事業について （４）その他
議事録の作成方法	■要点筆記　　□全文記録　　□その他
記載内容の確認方法	□会議の委員長の確認を得ている ■出席した委員全員の確認を得ている □その他（　　）
会議に提出された資料の名称	［資料1-1］「健康いわくら21」（第３次）（案）に対するご意見と市の考え方（実施結果） ［資料1-2］「健康いわくら21」（第３次）（案）修正ページ ［資料2］「健康いわくら21」（第２次）進捗状況 ［資料3-1］令和７年度母子保健事業 ［資料3-2］令和７年度成人保健事業 ［資料3-3］令和７年度保健予防グループ事業 ［事前配布資料］「健康いわくら21」（第３次）（案）パブリックコメント時点
公開・非公開の別	■公開　　□非公開
傍聴者数	０人
その他の事項	［事前配布資料］以外の資料は当日配付

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）
１　あいさつ ・欠席委員の報告 ・委員長よりあいさつ ２　議題 （１）「健康いわくら 21」第 3 次計画の策定について ［資料 1-1］［資料 1-2］を用いて、事務局より説明。 委員長　：パブリックコメントで 2 件の意見が得られ、計画案を修正していただいたということだった。本件について質問、意見はあるか。 委員　　：2 件目のライフコースアプローチの女性の部分について、66 ページの修正案では「口腔ケア」「口腔内トラブル」と易しい表現でまとめられている。妊娠性歯肉炎や妊娠性エプーリス、更年期のドライマウスなど具体的な記載をすると良いと思うが、そこまで細かく記載する必要はないと判断したということか。 事務局　：ここでは大きく俯瞰した文章になっている。もし個別具体的に記載するとなると、53 ページの「歯と口腔の健康づくり」に書くような内容だと考える。 委員長　：委員の言うように「歯周病」と具体的に記載することも有効かもしれないが、それらを含む妊娠中の口腔ケアの必要性といった表現にしたということであった。 委員　　：前回会議でも言ったとおり、これまでは男性を中心に疾病対策がとられていたが、女性に対しても性差医療で考えられるようになってきている。特に女性は歯周病になりやすく、女性ホルモンの関係でライフステージに応じた口腔トラブルが男性よりも顕著だということを記載するべきだと考える。女性のライフステージで気をつけたいことが記載されているという認識でよいか。 委員長　：一つ目では妊娠中の口腔ケアの必要性、二つ目は更年期障害での口腔トラブルを表現している。 委員　　：限られた文字数の中でどう表現するかだが、現在の表現が幅広い意味で捉えられてよいと考える。 委員長　：運用する段階では、きめ細かく対応していくことになると思う。注意深く見守っていただきたい。細かい点だが、53 ページの表の一番下の罫線が細くなっており気になったので修正していただきたい。他はよろしいか。その他、事務局から計画の最終案について追加で説明はあるか。 事務局　：特にない。 委員長　：では、計画の審議については今回が最終ということで計画案の承認をとる。本計画案について委員会として承認することとしてよろしいか。 ＜委員より、賛成多数＞ 委員長　：では、事務局から計画の公表など今後の展開を説明していただく。

事務局　：計画本編は、イラストの追加や細かい誤字等の修正を行い、市ホームページで公開する。計画の概要版を作成する予定をしており、こちらは印刷して市民に配布する。計画推進用リーフレットも作成し周知していく。令和 7 年度に「健康いわくら 21」第 3 次計画の推進に向けてのシンポジウムを開催する予定があるため、委員の皆様に協力いただくことがあるかもしれない。その際はよろしくお願いします。

委員長　：計画期間中に計画の見直しはあるか。

事務局　：計画案の 72 ページに記載のとおり、令和 12 年度に中間評価を行い、最終評価を令和 17 年度に予定している。中間評価の時点で見直す必要がある項目については、委員会にて検討していただく。

（2）「健康いわくら 21」第 2 次計画の進捗状況について

［資料 2］を用いて、事務局より説明。

委員長　：今説明いただいたことについて質問、意見はあるか。

委員　　：資料の一番左の欄は計画の「基本方針」でよいか。［資料 1］の 38 ページだと第 2 次計画には基本方針が 4 つあるが、資料 2 では基本方針が 3 つになっている。

事務局　：ご指摘の通り第 2 次計画の基本方針は 4 つあり、1 つ目に「生涯を通じた健康づくりの推進」という項目があるが、［資料 2］では取り組みが具体的にあるもののみを取り出して示している。

委員長　：資料 2 では、具体的に取り組みが行われている基本方針 2～4 が示してあるということであった。

事務局　：第 2 次計画の「生涯を通じた健康づくりの推進」の項目ではライフステージ別に取り組む必要がある事項など、全体的な対象に向けたことを記載しており、基本方針 2 からは、疾病対策などの具体的な内容になっている。基本方針 1 が全体に溶け込んでおり、個別具体的に取り組む内容はない。

委員長　：保健センターが中心となって取り組んでいる事業が資料 2 で示されている。基本方針 1 については具体的な取り組みの記載はないが、岩倉市全体としては貫かれていたということであった。

（3）令和 7 年度の保健事業について

［資料 3-1］～［資料 3-3］を用いて、事務局より説明。

委員長　：母子保健、成人保健、予防接種、がん検診について説明いただいた。質問、意見はあるか。説明では、2 歳 3 か月の歯科健診の受診率について 8 割以上ということであるが、受診していない 2 割について市としてどう考えているか。

事務局　：100％を目指したいが、すでにかかりつけ歯科医があって、定期的に健診を受けているために市の健診を受診しないといった状況もある。また、令和５年度まで実施していた２歳と２歳６か月の歯科健診は予約制としていたことや、コロナ禍の影響もあり受診率は落ち込んでいたが、徐々に高くなっている。

委員長　：一人も取り残さないで、というかたちでやっていけるのであれば良い。

委員　　：過去に様々な形態で検診を実施した経緯もあったが、受診率が良くなかったという背景もあり、今年度から２歳３か月児での歯科健診としている。受診率が増えているという手ごたえもあり継続していただきたい。

委員長　：計画の中でも、虫歯のない幼児を 95%以上とすることが掲げられているので、ぜひ目指していただきたい。

委員　　：がん検診のウェブ予約が始まっているということだが、検診票は紙媒体となっている。将来的にはウェブでできるようになるのか。

事務局　：検診は業者に委託しているので、検診票も業者が用意している。それに対応したウェブフォームが提供されれば可能かと思う。

事務局　：国の動きとしては、ＤＸ化ということがあるので、乗り遅れないように進めていきたい。

委員長　：国でもそのような動きがあるということである。利便性の向上のために継続的に検討してもらいたい。

（４）その他

事務局より事務連絡の後、会議終了